

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

小児急性虫垂炎に対して混合感染が及ぼす影響に関する研究

1. 研究の対象および研究対象期間

当院で2005年1月～2015年12月に急性虫垂炎のために手術を行った、手術時年齢が15歳以下の方

2. 研究目的・方法

頻度はまれですがインフルエンザやムンプス、水痘、溶連菌感染といった伝染性感染症を伴って虫垂炎に罹患する例で対処に苦慮することがあります。このような伝染性感染症が急性虫垂炎の治療に与える影響についての報告は多くありません。昭和大学病院では伝染性感染症の併発が虫垂炎そのものの進行や術後合併症に与える影響について考察すべく、当院における虫垂切除術症例を後方視的に検討いたします。症例の収集・解析は昭和大学病院 小児外科学部門が担当します。

研究期間

「医学部 人を対象とする研究等に関する倫理委員会」承認後、病院長の研究実施許可を得てから2019年4月まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：カルテ番号、性別、年齢、入院期間、Body mass index (BMI)、術前CRP値、術前白血球数、糞石の有無、虫垂穿孔（膿性腹水、膿瘍、肉眼的穿孔）の有無、術後合併症（創感染、術後イレウス、遺残膿瘍）の有無、並びに併存する伝染性感染症の有無（ある場合はその名称）を過去のカルテを参照に抽出します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご

了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学附属江東豊洲病院（医学部外科学講座小児外科部門） 研究責任者：川野 晋也

住所：135-8577 東京都江東区豊洲5-1-38 電話番号：03-6204-6000